

製品安全データシート

作成日：2011年03月22日

改訂日：2025年10月07日

確認日：2025年10月07日

1. 化学品及び会社情報

製品名	セルパック DST
供給者の会社名称、住所及び電話番号	シスメックス株式会社 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号 シスメックス株式会社 テクノパーク 〒651 2271 神戸市西区高塚台4丁目4番地の4 TEL : (078) 991-1911 TEL : (078) 991-1911
緊急連絡電話番号	
推奨用途	臨床検査測定用
使用上の制限	推奨用途以外への使用は禁止する

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類	区分に該当しない 皮膚感作性 区分 1 区分に該当しない
物理化学的危険性	
健康に対する有害性	
環境に対する有害性	
GHS ラベル要素	
絵表示	 GHS07
注意喚起語	警告
危険有害性情報	H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
注意書き	
安全対策	P261 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること P280 保護手袋/保護衣を着用すること P333+ 皮膚刺激又は発しん(疹)が生じた場合、医師の診察 P313 ／手当てを受けること P362+ 汚染された衣服を脱ぎ、再使用する場合には洗濯 P364 をすること
応急措置	該当しない
保管	
廃棄	P501 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること
GHS 分類に関係しない又は GHS で扱われない他の有害危険性	情報なし

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の區別	混合物			
化学名又は一般名 濃度（範囲）				
各成分の化学名	CAS 番号	化審法官報公示 整理番号	安衛法官報公示 整理番号	濃度または濃度 範囲
マレイン酸	110-16-7	2-1100	既存	>1.00-<5.00 %
2-メルカプトピリジン -N-オキサイドナトリウム塩	3811-73-2	9-1473	既存	< 0.50 %
1,2-ベンゾチアゾリン-3-オン	2634-33-5	9-1845	既存	< 0.10 %

本製品は、化管法・毒劇法に該当する物質を閾値以上含んでいません。

4. 応急措置

必要な応急処置の説明	
吸入した場合	被災者を新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分が悪い時は、医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	皮膚を速やかに多量の水と石鹼で洗うこと。皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。
眼に入った場合	直ちに多量の水で 15~20 分以上眼を洗う。直ちに医師の手当て診断を受ける。
飲み込んだ場合	眼の刺激が続く場合、医師の診断、手当てを受けること。口をすすぐこと。直ちに医師の手当てを受ける。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	情報なし
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	情報なし

5. 火災時の措置

適切な消火剤	水、粉末、耐アルコール泡、二酸化炭素
使ってはならない消火剤	情報なし
火災時の特有の危険有害性	情報なし
消防活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	消防作業の際は、周辺火災に応じて空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置	漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。作業者は適切な保護具（8. 暴露防止措置及び保護措置の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。 保護用眼鏡、ゴム製の靴、保護用手袋を着用する。
----------------------	---

環境に対する注意事項	河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	乾燥砂、オガクズ、ウエス等で吸収し、密閉できる空容器に回収する。後で廃棄処理する。大量の場合、液体の前方にせきを作り、後で廃棄する。
二次災害の防止策	情報なし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
安全取扱注意事項	眼、皮膚との接触を避けること。飲み込みを避けること。 取扱い後はよく手を洗うこと。
衛生対策	情報なし
保管	
安全な保管条件	2~35°Cで直射日光・粉塵等を避けて保管する。天地無用。
安全な容器包装材料	密閉式の破損しないものに入れる。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等	情報なし
設備対策	空気中の濃度を制御するには、一般適正換気で十分である。工程で蒸気、ヒューム、ミスト、粉じんが発生するときは、空気汚染物質を管理濃度・許容濃度以下に保つために換気装置を設置する。
保護具	
呼吸用保護具	特に必要ない
手・皮膚の保護具	保護手袋、保護衣の着用が望ましい。適切な保護衣を着用すること。
眼、顔面の保護具	保護眼鏡の着用が望ましい。
特別な注意事項	情報なし

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
色	淡黄色透明
臭い	無し
融点／凝固点	データなし
沸点又は初溜点及び沸騰範囲	100°C
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	不燃性
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	7.8
動粘性率	データなし
溶解度	水に可溶
n-オクタノール／水分配係数 (log 値)	データなし

蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	1.131 (20/4°C)
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし
その他のデータ(放射性、かさ密度、燃焼持続性)	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	情報なし
化学的安定性	通常の条件においては安定である。
危険有害反応可能性	通常の条件では危険有害な反応は起こらない。
避けるべき条件	凍結禁止、直射日光、粉塵等を避ける。
混触危険物質	情報なし
危険有害な分解生成物	情報なし

11. 有害性情報

急性毒性	
経口	区分に該当しない
経皮	区分に該当しない
吸入	
気体	GHS 定義による気体ではない
蒸気	区分に該当しない
粉じん、ミスト	区分に該当しない
皮膚腐食性／刺激性	区分に該当しない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分に該当しない
呼吸器感作性又は皮膚感作性	
呼吸器感作性	区分に該当しない
皮膚感作性	区分 1 マレイン酸二ナトリウム(出典:Registered substances (ECHA)) が 1%以上のため、区分 1 に該当。 ※分類に寄与しない成分: 2-メルカプトピリジン-N-オキサイドナトリウム塩 (区分=区分 1 出典:EU CLP Regulation, AnnexVI)
生殖細胞変異原性	区分に該当しない
発がん性	区分に該当しない
生殖毒性	
生殖毒性	区分に該当しない
生殖毒性・授乳影響	情報なし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	区分に該当しない
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分に該当しない
誤えん有害性	情報なし
その他の情報	情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	
水生環境有害性、短期(急性)	区分に該当しない
水生環境有害性、長期(慢性)	区分に該当しない
残留性・分解性	情報なし
生態蓄積性	情報なし
土壤中の移動性	情報なし
オゾン層への有害性	情報なし
その他の有害性	情報なし

13. 廃棄上の注意

化学品（残余廃棄物）当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	
残余廃棄物 付着している汚染容器及び包装	法令及び各都道府県の条例等に従って適切に処理する。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。内容物を除去した後、法令及び各都道府県の条例等に従って適切に処理する。

14. 輸送上の注意

国際規制	
航空規制情報 (ICAO/IATA)	輸送危険物に該当しない
国連番号	非該当
品名（国連輸送名）	非該当
国連分類（危険有害性クラス）	非該当
容器等級	非該当
海上規制情報 (IMO)	輸送危険物に該当しない
国連番号	非該当
品名（国連輸送名）	非該当
国連分類（危険有害性クラス）	非該当
容器等級	非該当
海洋汚染物質	非該当
MARPOL73/78 付属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質	非該当
国内規制	
航空規制情報	輸送危険物に該当しない
海上規制情報	輸送危険物に該当しない
陸上規制情報	輸送危険物に該当しない
輸送又は輸送手段に関する特別の安全策	輸送の前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れを生じないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。重量物を上積みしない。天地無用。

15. 適用法令

薬機法	非該当
安衛法	該当：マレイン酸（安衛法施行令 別表第2の1966 名称などを表示し、又は通知すべき危険物及び有害物 皮膚刺激性有害物質 令和7年4月1日施行）
化管法	非該当
毒劇法	非該当
化審法	該当：2-メルカプトピリジン-N-オキサイドナトリウム塩 優先評価化学物質（官報整理番号 9 - 1473）
水質汚濁防止法	非該当
航空法	非該当
船舶安全法(危険物船舶運送及び貯蔵規則)	非該当
消防法	非該当
スイス連邦法 挥発性有機化合物の特別税法	非該当

16. その他の情報

その他の情報	本 SDS は JIS Z7253:2019 に準拠して作成しています。 ここに記載された情報は、シスマックス株式会社の最善の見地に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。本品の適正に関する決定は使用者の責任において行ってください。
略語	ACGIH : アメリカ合衆国産業衛生専門官会議(American Conference of Governmental Industrial Hygienists) TWA : 許容濃度(Time-Weighted Average) ICAO : 国際民間航空機関(International Civil Aviation Organization) IATA : 国際航空運送協会(International Air Transport Association) IMO : 国際海事機関(International Maritime Organization) IBC コード : 国際バルクケミカルコード(International Code for the Construction and Equipment of Ships Carrying Dangerous Chemicals in Bulk) 薬機法 : 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 安衛法 : 労働安全衛生法 化管法 : 化学物質排出把握管理促進法 毒劇法 : 毒物及び劇物取締法 化審法 : 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律 NITE : 独立行政法人製品評価技術基盤機構(National Institute of Technology and Evaluation) NITE GHS 分類公表データ EU CLP Regulation, AnnexVI
データの主要な文献参照と出典	